

2022年3月 第734号

# 教会だより

カトリック甲府教会 月報

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel / Fax 055-237-2531 <http://catholic-kofu.com>

編集・発行 カトリック甲府教会 広報委員会

St. Joseph

## 神父のつぶやき

カトリック甲府・塩山教会 主任司祭 白木 信一

思いがけない人事異動で、復活祭後に松本教会に移動することになった。甲府での司牧も残り少なくなる中で、これまでいろいろな小教区で司牧してきた体験から、将来の教会について思っていることを少し紹介したい。

1、司祭に叙階された頃から感じていることなのだが、当時横浜教区の三本柱の一つに挙げられていた「信徒の養成」の必要性である。当時も司祭や修道者の減少が指摘されていた。大きな小教区で必ず助任司祭を派遣することや、各教会に必ず司祭が常駐できるといった状況が崩れ始めていた。それまでいろいろな意味で司祭に依存していた宣教活動を、信徒が担わなければならなくなる現状を考え、これが三本柱のひとつになったのであろう。教会の信仰を伝えることを、司祭や修道者に依存するのではなく、信徒それぞれが教会共同体の後輩たちに信仰を伝えるとか、まだ洗礼を受けていない人々に伝えることができるように、信仰年の時の勧めに従って信仰の理解を深め、キリスト者として養成されていくことが大切だと思うのである。



このことは現在の「共同宣教司牧」の制度へと繋がっており、三部門の一つである「信仰を伝える力を育てる部門」の設置をし、自らの力で信仰を伝えることができる共同体づくりに努めるように求められた。明日の教会を担っていく若い人たちに十分な信仰とか教会生活が伝えられなければ、小教区は教会として今後もしっかりと歩いていけるのか心配だ、と思うのは私だけなのだろうか。

2、司祭に叙階された頃から、外国籍信徒の方々への司牧の課題というものが取りざたされていた。横浜教区では数年かけてこの課題に取り組み、2007年に「横浜教区における外国籍信徒司牧の基本方針」が発表された。

日本の教会にいられている多くの外国籍の方々にとって、自国の教会は日本の教会の歴史よりもずっと長い歴史と伝統を持っている。それに独自の文化に融合した教会生活のスタイルがある。それはそれでいい点ではあるのだが、それぞれが万国共通であるとの考えは変えたほうが良い。そうでなければ、外国籍の方たちが日本の教会共同体に馴染んでいくのはとても難しくなる。それぞれの地域の教会と日本の教会（特に横浜教区）との違い、そして日本の教会ではこうだということを、根気よく伝えていく必要があるだろう。

一つの懸念は、日本で生まれ長いこと日本で生活し、日本の学校で教育を受け成長した外国籍青少年の信仰生活、教会生活のことである。社会人としては日本国に馴染んでいるのかもしれないが、日本の教会のメンバーとしてはどれだけ馴染んでいるのだろうか。日本の教会で交わる姿を見かけないので気になっている。

最後に、教会は何かのときに宗教サービスを受けるところ、ではなく、自分たちがキリストの教会を建設していく、そんな意識に多くの日本人も外国籍の方々も変わっていったら、明るい教会の将来が期待できる。



# おしらせ



## 1 ミサの再開について

3月は、以下の通り行います。

1グループずつのミサとなります。第1週目（6日）は西ブロック、第2週目（13日）は東、南ブロック、第3週（20日）は山城・峡南ブロック、第4週（27日）は中央・北ブロックとなります。

感染拡大防止のため、聖堂20名、講堂30名の人数制限を行います。聖堂に受付を設置いたしますので、氏名と連絡先の記入もしくは確認をお願いいたします。

4月以降のミサは、新型コロナ感染状況を見てあらためて決定いたします。

## 2 2022年度信徒大会の開催方法について

2022年度信徒大会は、書面開催と致します。2月27日（日）より、信徒大会資料を聖堂入り口に用意しておきますのでお持ちいただきますよう、お願いいたします。お読みいただき、ご意見ご要望等ございましたら、ご自分の所属のブロック長に3月25日（金）までお伝えください。

3月6日（日）より「教会生活について」と共同体運営規約を配布いたします。

## 3 四旬節の「愛の献金」のお願い

2022年3月2日（灰の水曜日）より、聖木曜日（4月14日）まで「四旬節の愛の献金」を募ります。聖堂入口の「四旬節 愛の献金」（緑の封筒）に献金を入れ、月定献金の箱に主日のミサのある日にお入れ下さいますようお願い致します。併せて、カリタスジャパンのしおりもご覧の上、お祈りと犠牲をお願い致します。

## 4 教会委員会

3月27日（日）11：30～サンタルチア講堂にて教会委員会が行われます。  
※当日参加できない場合は、代理の方に出席をお願いしてください。

## 5 ミサ出席にあたっての事前検温のお願い

新型コロナ感染症の感染拡大防止のため、ミサに出席される方は、当日自宅にて検温をお願いすることとなりました。普段より体温が高い、また体調がすぐれないなどの場合は、ミサへの参加自粛をお願いいたします。皆様のご協力をお願い致します。

## 6 東日本被災地支援 こぴっとプロジェクトからのお知らせ

- ・3月5日(土)開催予定の「東日本被災地支援講演会」がコロナウイルス(オミクロン株)の感染拡大中のため、遠方(福島県南相馬)よりお招きする講演会講師及び、講演会参加者聴者の感染リスク回避のため、オンラインによる講演会に変更になりました。
- ・甲府教会会場参加メンバー こぴっと委員(8名)と宣教司牧委員参加希望者事前に参加申込者と未申込み者で参加希望者は各自でリモート参加(メールアドレスを申し込み)になります。
- ・物販販売は、当日販売中止とし注文販売のみになります。  
注文申し込み締め切りは、2月27日の予定でしたがミサの再開等が未定のため3月27日(日)に延期になりました。
- ・リモート参加方法・物販販売等詳しいことは、こぴっと委員にお問い合わせ下さい。

7 きずなの会 3月9日(水) 10:00 ~ センターホール

8 地域福祉委員会 3月13日(日) 12:00 ~ サントルチア講堂

9 典礼委員会 3月19日(土) 9:00 ~ センターホール

10 広報委員会 3月27日(日) 14:00 ~ センターホール

～教会維持費および墓地・納骨堂管理費の納入について～

教会維持費および墓地・納骨堂の管理費は、下記の口座へお振込いただけます。

月定献金振込先(教会維持費)  
山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 188674

墓地・納骨堂管理費振込先(毎年1月～5月中旬に)  
山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 1402890

受取人(宗)カトリック横浜司教区甲府カトリック教会

## 関係団体などからのお知らせ

NPO法人こどもサポートやまなし

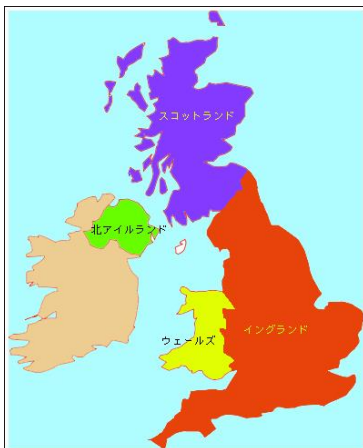
- ①運営委員会 3月15日(火)18時30分より、サントルチア講堂で行います。
- ②学習会 今月の学習会は、お休みいたします。

## 世界祈禱日について

世界祈禱日は、1887年に米国の女性たちが移住者や抑圧されている人々を覚えて祈禱日としたことがその始まりで、その後2度の世界大戦を経て、和解と平和を求める祈りの日として、教派を超えて広がっていきました。現在では世界祈禱日国際委員会（WDP）が中心となり、毎年3月第1金曜日を世界祈禱日として定め、テーマにそって共に祈りをささげています。

コロナウィルスの流行のため地域ごとに大きな集会は中止となりましたが、それでも各教会、家庭集会、オンラインによる集会などが世界で予定されています。当教会も甲府近隣教会と共に祈りの会を3月4日に行う予定です。

2022年世界祈禱日のテーマ国は「イングランド・ウェールズ・北アイルランド」でイギリスの中の3地域です。



スコットランドを含むイギリス全体の広さは、日本の3分の2で、人口は約6,800万人です。

イングランドは首都ロンドンがあり、高度な都市開発を行い、多くの文化が共存する芸術とビジネスの中心地です。

ウェールズは、農村地域で山々が広がり岩だらけの海岸が特徴で南部には、炭田があります。

北アイルランドは古代の火山噴火で出来たジャイアンツ・ゴーズウェー(約50センチ四方の六角形の岩で敷き詰められたその海岸)や、西ヨーロッパ最大の淡水湖ネイ湖があります。

イギリスは昔から貿易や植民地政策などの歴史を経て発展してきました。植民地が多く多様な人種、文化、信仰の社会です。戦争や貧困生活のため住み慣れた土地を離れなければならなかった難民の人々も含まれます。

現在も戦争、迫害、恐怖、飢えのために故郷を離れ安全な場所に向かって、危険で困難な旅をしている人々がいいます。

・多くの人々は「多文化共生主義」によって、異なる文化間での交流や理解が進み、互いを尊重し合い社会が豊になることを望んでいます。

・2018年国連レポートでは、イギリスで1400万人が貧困レベル以下の生活をしており容認できないレベルであると報告されています。

3月4日 皆様もご家庭で祈られるときに、是非、このことを覚えてお祈り下さい。



## 主日ミサ 該当ブロック表



日	時間	場所	該当ブロック
3月 6日(日)	10:30~	聖堂	西ブロック
		講堂	
3月 13日(日)	10:30~	聖堂	東・南ブロック
		講堂	
3月 20日(日)	10:30~	聖堂	山城・峡南ブロック
		講堂	
3月 27日(日)	10:30~	聖堂	中央・北ブロック
		講堂	



### 今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



3月 2日(水) 灰の水曜日(四旬節)	10:30 ~ ミサ
4日(金) 初金ミサ	9:30 ~ ミサ
6日(日) 四旬節1主日	10:30 ~ ミサ(該当ブロック)
	14:00 ~ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)
13日(日) 四旬節2主日	10:30 ~ ミサ(該当ブロック)
	15:00 ~ ポルトガル語 (Português)
20日(日) 四旬節3主日	10:30 ~ ミサ(該当ブロック)
	12:30 ~ 韓国語ミサ (한글)
27日(日) 四旬節4主日	10:30 ~ ミサ(該当ブロック)
	11:30 ~ 教会委員会
	14:00 ~ 英語ミサ (English)
4月 1日(金) 初金ミサ	9:30 ~ ミサ
3日(日) 四旬節5主日	10:30 ~ ミサ(該当ブロック)
	14:00 ~ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)